

のうぎょうと農業委員会

第22号

編集
十和田市農業委員会
☎516740

来年は農業委員の選挙の年です

農業委員会委員選挙人名簿の

登録申請書提出を忘れずに！

農業委員会委員選挙人名簿は農家の申請によって作成されています。この選挙人名簿に登録されていないと、農業委員選挙の権利がありません。期日までに忘れずに申請しましょう。

●申請書の送付

12月27日頃までに、各農家へ郵送します。申請書が郵送されない場合はご連絡ください。

●選挙資格（全要件を満たすかた）

- ▼平成6年4月1日以前に生まれたかた
- ▼平成26年1月1日現在で市内に住所を有するかた
- ▼10a以上の農地を耕作しているかた、および同居の配偶者

または親族で、年間おむね60日以上農業に従事しているかた

●提出期限

平成26年1月10日(金)必着
※休日市役所の日直が受け付けします。

●提出先

市役所新館4階農業委員会事務局または十和田湖支所市民生活係 ※郵送可。

家族経営協定調印式が行われました

8月22日、市役所で家族経営協定調印式が行われました。今回は、深持の佐々木久子さんご家族と中野渡春雄さんご夫妻、立崎の立崎義美さんご夫妻、八斗沢の斗沢亮一さんご夫妻の4組が調印されました。



今回調印された皆さん

家族経営協定は、仕事と生活の区別が曖昧になりがちな農業経営において、労働時間や役割分担・報酬・休日などについて、家族でルールを決めることにより、生きがいと働きやすい環境づくりのために締結するものです。これまで締結されたかたは、自分の役割や責任、給料が分かり、配偶者や後継者が農業に生きがいを持てるようになったと話しています。

今回の調印で、十和田市では110組の家族が締結となりました。皆さんもご家族で相談してみてくださいいかがですか。

国内農業視察研修報告

他農業委員会や先進地事例などを研修し、本市農業の発展に寄与することを目的に、農業委員など10人が8月26日から28日までの3日間、北海道旭川地方を研修しました。



小川正孝委員

旭川市は人口34万人、道内第二の都市です。北海道は梅

雨がないので、米作りに適しており、特に旭川市は道内有数の稲作地帯です。25年産の作付割合は「さらさら397」が34%に対し、青森県にはない特A米の「ななつぼし」41%、「ゆめぴりか」17%と二枚看板の作付けが急激に伸びています。全国的に人気の北海道米ですが、農業ばかりではなく総合病院まで経営する巨大商社ホクレンの経済力と政治力を痛感しました。

反面、農業先進地である北海道でも農業従事者の高齢化と後継者不足が深刻な問題であり、全国同様の課題を抱えています。



菅米地一委員

大規模稲作農家の佐野さんは、稲作29ヘクタールをは

じめ35ヘクタールを妻と二人で耕作しています。ほ場は自宅から2km圏に集約され、自宅から見渡せる範囲というだけあって、作業効率が優れています。特別栽培米「ゆめぴりか」はホクレンの一元集荷で、厳しい肥培基準があり、栽培が非常に難しいが、消費者が求める美味しい低たんぱく質米のため、徐々に増やしたいそうです。寒くても特A米が2品種もある北海道農家がうらやましく、青森県も早くなんとかしてほしいものです。

谷口農場は、6次産業を実践している法人で、正社員21人を雇用し、約54ヘクタールの農地に自社ブランド米「雪の舞」やトマトを栽培し、ジュースなどを加工・販売し、年間売上は約3億5千万円です。今人

【視察研修先】

- ◆旭川市農業委員会
- ◆旭正地区稲作協議会長 佐野彰俊氏ほ場（旭川市）
- ◆(株)谷口農場（旭川市）
- ◆スガノ農機(株)「土の館」（上富良野町）



谷口農場の石碑前にて

気の旭山動物園への出店ほかイトーヨーカ堂や首都圏百貨店への納品、ネット販売に力を入れています。私達を案内してくれた同社の五木田さんは、千葉県松戸市出身ですが、10年程前に北里大学生物環境学科を卒業し、この地で活躍されていました。

途中、道の駅にて、話題の特A米「ゆめぴりか」（5kg 2500円）を購入し、帰って食してみました。（正直、自分が栽培した「まつしぐら」の方が美味しい！）

農地利用状況調査を実施しました

9月2日から5日までの4日間、市内農地の利用状況調査と遊休農地確認などのため、農地パトロールを実施しました。昨年度末で40・4ヘクタールあった遊休農地のうち13・9ヘクタールが解消されましたが、新たに3・6ヘクタールが発見されました。

遊休農地は、病害虫の発生や不法投棄の温床となり、その農地ばかりでなく近隣農地へ悪影響を及ぼし、農地の持つ多面的機能の喪失にもつながります。自分で耕作できないかたや、農地を貸したいかたなどは、お気軽に農業委員会へご相談ください。



市内農地を調査する農業委員